

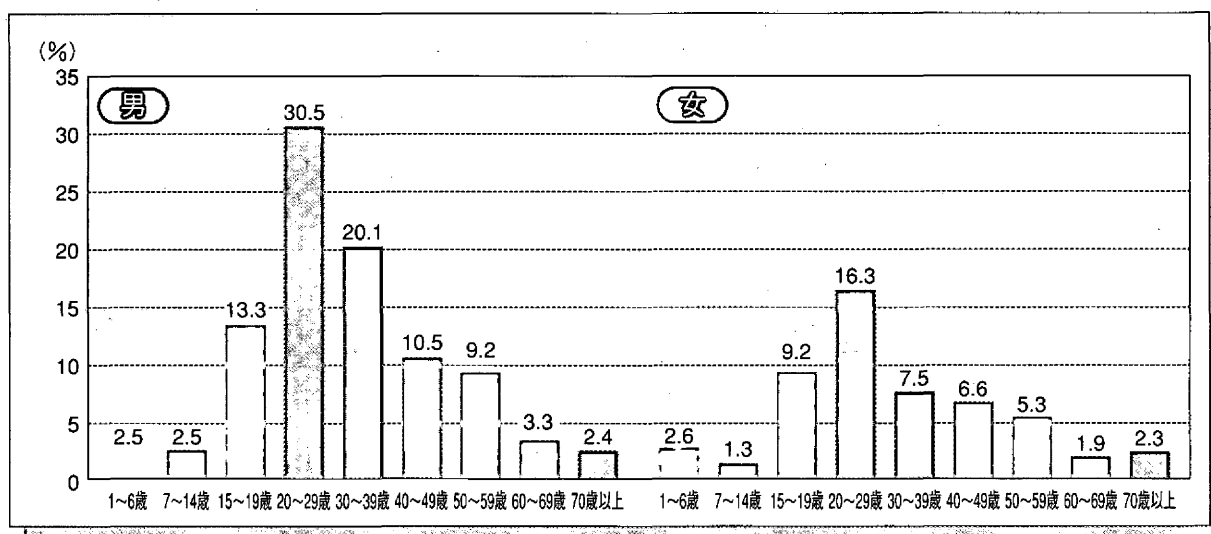
3

食事（欠食・外食）状況

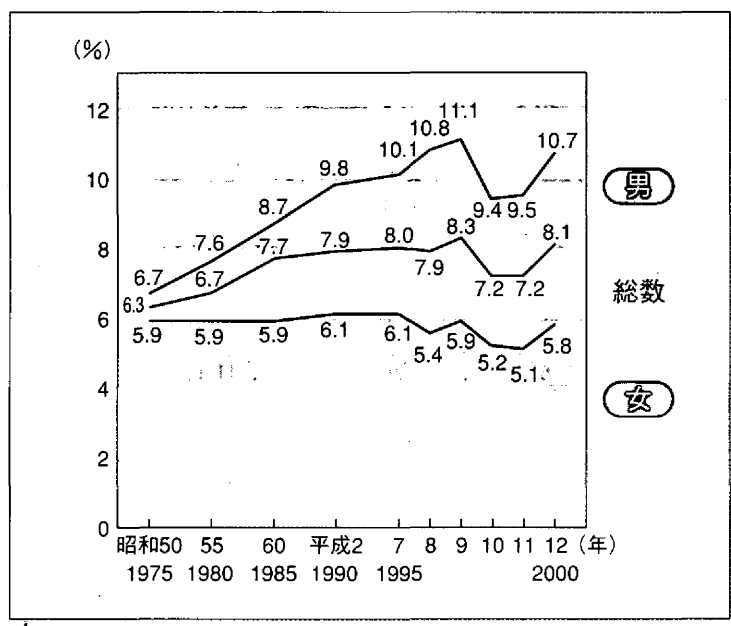
朝食の欠食率は、20歳代男性30.5%、女性16.3%で最も高率

性・年齢階級別に朝食の欠食率を示したのが図19である。男女ともに15～19歳で欠食率が高くなり、20歳代で最も高く、男性が30.5%、女性16.3%である。

◇図19◇ 朝食の欠食率（性・年齢階級別）



◇図20◇ 朝食欠食の年次推移（性別）



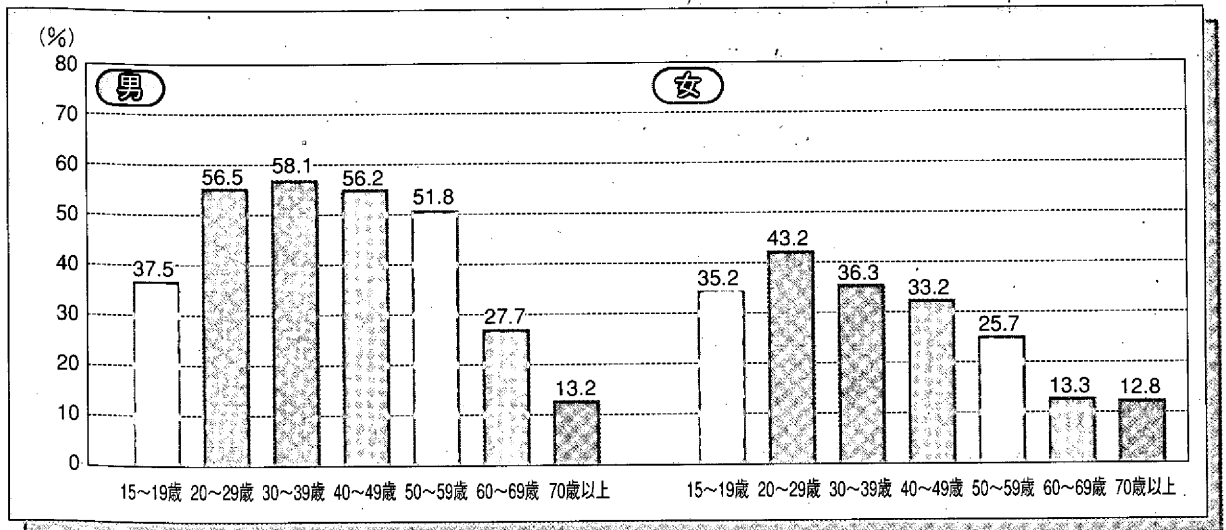
3. 食事（欠食・外食）状況

昼食の外食率は、20～50歳代男性で5割以上

性・年齢階級別に昼食の外食率を示したのが図21である。男性では20～50歳代で半数以上が昼食を外食ですませており、30歳代で

最も高率である。女性では20歳代で43.2%と高率。

◇図21◇ 昼食の外食率（性・年齢階級別）



◇図22◇ 1日の外食率の年次推移*（性別）

